

# 畜産経営体質強化計画書 エクセルシステム

## 算式説明書

※算式説明の背景色の分類

緑色・・・シート内の数値を計算しているものです。

青色・・・他のシートの数値を参照しているものです。

# 目次

<a href="#">基本説明</a>	.....	<a href="#">P 1</a>
<b>1. 畜産経営体質強化計画</b>		
<a href="#">1. 畜産経営体質強化計画 (1) 畜産経営体質強化の計画</a>	.....	<a href="#">P 3</a>
<a href="#">1. 畜産経営体質強化計画 (2) 生活の計画</a>	.....	<a href="#">P 6</a>
<a href="#">1. 畜産経営体質強化計画 (3) 新規投資所要資金内訳</a>	.....	<a href="#">P 7</a>
<a href="#">1. 畜産経営体質強化計画 (4) 買掛未払金</a>	.....	<a href="#">P 8</a>
<a href="#">1. 畜産経営体質強化計画 (5) 家畜・飼料の棚卸額</a>	.....	<a href="#">P 9</a>
<a href="#">1. 畜産経営体質強化計画 (6) 流通資産</a>	.....	<a href="#">P 10</a>
<b>2. 経営収支計画</b>		
<a href="#">2. 経営収支計画 (個人)・償還財源算出表 (資金繰り)</a>	.....	<a href="#">P 11</a>
<a href="#">2. 経営収支計画 (法人)・償還財源算出表 (資金繰り)</a>	.....	<a href="#">P 12</a>
<b>3. 資金計画</b>		
<a href="#">3. 資金計画・(1)借換後の計画</a>	.....	<a href="#">P 13</a>
<a href="#">3. 資金計画・(2)畜産経営体質強化支援資金借換額の内訳</a>	.....	<a href="#">P 14</a>
<a href="#">4. 既往借入金年次別約定償還表</a>	.....	<a href="#">P 16</a>
<b>5. 畜産経営体質強化計画</b>		
<a href="#">1. 経営体の概要</a>	.....	<a href="#">P 18</a>
<a href="#">1. 法人の概要</a>	.....	<a href="#">P 19</a>
<a href="#">2. 経営の概況・個人</a>	.....	<a href="#">P 20</a>
<a href="#">2. 経営の概況・法人</a>	.....	<a href="#">P 21</a>
<a href="#">3. 4. 借換資金の内容・必要支出</a>	.....	<a href="#">P 22</a>
<a href="#">8. 入力票</a>	.....	<a href="#">P 28</a>
<a href="#">入力票設定項目定義</a>	.....	<a href="#">P 29</a>

## 基本説明

### 1. 「数式バー」と「見出し」

- 1) 数式バーが表示されます。計算式の参考にしてください。
- 2) 計算式の補助として「見出し」が表示されます。

The screenshot shows the Excel interface. The formula bar at the top displays the formula `=G10+G11`. Below it, a table is visible with columns labeled A through G. The table content is as follows:

	A	B	C	D	E	F	G	
1		メニューへ			印刷			
2		1.畜産経営体質強化促進計画 (1)畜産経営体質強化の計画						
3							25年	
4					項 目		実績	
5		家	族	人	員	(人)		
6		労働力	家	族(実人員)	(人)			
7			うち酪農・肉用牛部門	(人)				
8		雇	用	(延人日)				
9			うち酪農・肉用牛部門	(延人日)				
10		耕	田	(実面積)(a)				
11			畑・樹園地	(実面積)(a)				
12		土	計	(実面積)(a)			0	

### 2. 非表示の参照先

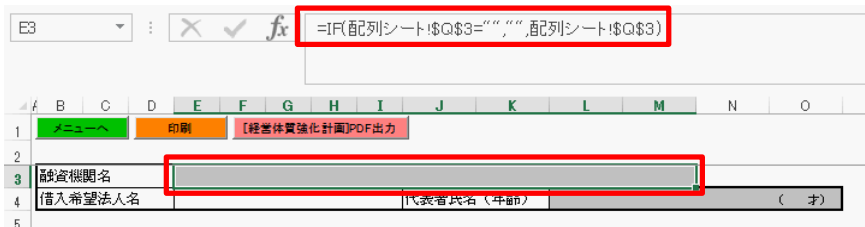
設定されている計算式が、「非表示のシート」または「非表示のセル」を参照している場合があります。詳細な計算式については、各入力シートの算式説明をご確認ください。

- 1) 参照先が開発時に作成した関数なので算式の確認はできません。

The screenshot shows the Excel interface. The formula bar at the top displays the formula `=D_Ganrikin3(D13,I3,W13,Y13,F16,D16)`. Below it, a table is visible with columns labeled A through K. The table content is as follows:

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1		メニューへ			印刷						
2		3.資金計画・(1)借換後の計画									
3									25年	26年	27年
4					区 分				実績	実績	実績
5											
6		既往借入金 年次別 約定償還額	制度資金(除く畜特)非対象資金	計算		0			0		0
7			制度資金(除く畜特)除く非対象資金	修正入力							
8			制度資金(除く畜特)除く非対象資金	計算		0			0		0
9			制度資金(除く畜特)除く非対象資金	修正入力							
10		系統・その他資金		計算		0			0		0
11				修正入力							
12			計	(a)							
13		28年									
14		上段前年度計画	借換額	計算	元利金				=D_Ganrikin3(D13,I3,W13,Y13,F16,D16)		
15		(%)		修正入力	(元金)						
16		(%)			(元金)						

- 2) 参照先が非表示シート（配列シート）なので算式の確認はできません。  
 配列シート：借受者情報入力画面やそのフォームで入力された値を保管し、計算を行っているシートです。  
 内部の計算式や判定文が入っています。



- 3) 参照先が非表示行なので算式の確認はできません。

3.資金計画・(1)借換後の計画				25年
区 分				実 績
既往借入金 年次別 約定償還額	制度資金(除く畜特)非対象資金		計 算	0
			修正入力	
	制度資金(除く畜特)除く非対象資金		計 算	0
			修正入力	
	系統・その他資金		計 算	0
		修正入力		
計				(A) 0
体質強化 支援資金 借換額(B)	28年 上期前年度計画		計 算	元利金 (元金) 0
	借換額			
	( % )		修正入力	元利金 (元金)
	( % )			
償還額計				(C)=(A)+(B) 0
償還財源	前期繰越		計 算	(a)
			修正入力	(a)
	償還財源			(I) 0
計				(D)=(a)+(I) 0
差 引				(E)=(D)-(C) 0
対 策 額				(F) 0
実 質 過 不 足				(G)=(E)+(F) 0

参照先:非表示行

1. 畜産経営体質強化促進計画 (1) 畜産経営体質強化の計画

項 目		25年 実績	26年 実績	27年 実績	28年 計画	29年 計画	30年 計画	31年 計画	32年 計画	33年 計画	34年 計画	35年 計画	36年 計画	37年 計画	38年 計画	摘 要
家 族 人 員 (人)	家 族 (実人員)															
	うち酪農・肉用牛部門 (人)															
雇 用 (延人日)	うち酪農・肉用牛部門 (延人日)															
	うち酪農・肉用牛部門 (延人日)															
耕 田 (実面積) (a)	畑・樹園地 (実面積) (a)															
	計 (実面積) (a)															
	うち借入地 (a)															
	飼料作物作付延面積 (a)															
	採草放牧地 (実面積) (a)															
	うち借入地 (a)															
	山林原野 (実面積) (a)															
	うち借入・共同利用地 (a)															
	放牧利用地 (a)															
	飼 料 作 物 計 画	牧 草 作付面積 (a)														
10a当たり収穫量 (kg)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収穫量 (t)																
青 刈 り 類 作付面積 (a)																
10a当たり収穫量 (kg)																
収穫量 (t)																
そ の 他 作付面積 (a)																
10a当たり収穫量 (kg)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収穫量 (t)																
計 作付面積 (a)																
10a当たり収穫量 (kg)																
収穫量 (t)																
商 品 作 物 計 画	作付面積 (a)															
	10a当たり収穫量 (kg)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	収穫量 (t)															
	作付面積 (a)															
	10a当たり収穫量 (kg)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	収穫量 (t)															
	計 作付面積 (a)															
	10a当たり収穫量 (kg)															
	収穫量 (t)															
	計 作付面積 (a)															
10a当たり収穫量 (kg)																
収穫量 (t)																

1. 畜産経営体質強化促進計画 (1) 畜産経営体質強化の計画

項 目		25年 実績	26年 実績	27年 実績	28年 計画	29年 計画	30年 計画	31年 計画	32年 計画	33年 計画	34年 計画	35年 計画	36年 計画	37年 計画	38年 計画	摘 要
家畜飼養頭数 (※特) (頭)	乳用牛															
	うち経産牛															
	"育成牛															
	肉専用種繁殖雌牛															
	肉専用種肥育牛															
	交雑種肥育牛															
	交雑種(ほ)育成牛															
	乳用種肥育牛															
	乳用種(ほ)育成牛															
	計									0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
生 産 状 況	乳															
	経産牛1頭当たり搾乳量 (t)															
	子牛出荷頭数 (kg)															
	子牛出荷価格 (千円/頭)															
	育成牛、成牛出荷頭数 (頭)															
	育成牛、成牛出荷価格 (千円/頭)															
	平均分娩間隔 (カ月)															
	肉専用種繁殖雌牛															
	子牛生産頭数 (頭)															
	平均分娩間隔 (カ月)															
子牛出荷頭数 (頭)																
子牛出荷生体重 (kg)																
子牛出荷月齢 (カ月)																
子牛出荷価格 (千円/頭)																
肥 育 牛	肉専用種															
	導入頭数 (頭)															
	導入体重 (kg)															
	導入月齢 (カ月)															
	導入価格 (千円/頭)															
	出荷頭数 (頭)															
	出荷生体重 (kg)															
	出荷月齢 (カ月)															
	出荷価格 (千円/頭)															
	平均肥育期間 (カ月)															
1日当たり増体量(D.G.) (kg)																
事 故 率 (%)																

1. 畜産経営体質強化促進計画 (1) 畜産経営体質強化の計画

項 目		25年 実 績	26年 実 績	27年 実 績	28年 計 画	29年 計 画	30年 計 画	31年 計 画	32年 計 画	33年 計 画	34年 計 画	35年 計 画	36年 計 画	37年 計 画	38年 計 画	摘 要		
生 産 状 況	交雑種	導入頭数 (頭)																
		導入体重 (kg)																
		導入月齢 (カ月)																
		導入価格 (千円/頭)																
	肥育牛	出荷頭数 (頭)																
		出荷生体重 (kg)																
		出荷月齢 (カ月)																
		出荷価格 (千円/頭)																
		平均肥育期間 (カ月)																
		1日当たり増体重(D.G.) (kg)																
		事故率 (%)																
	交 雑 種 ほ 育 成 牛	交雑種	導入頭数 (頭)															
		導入体重 (kg)																
		導入価格 (千円/頭)																
		出荷頭数 (頭)																
		出荷生体重 (kg)																
		出荷月齢 (カ月)																
		出荷価格 (千円/頭)																
		飼養期間 (日)																
		事故率 (%)																
乳 用 種 肥 育 牛		乳用種	導入頭数 (頭)															
			導入体重 (kg)															
			導入月齢 (カ月)															
		導入価格 (千円/頭)																
		出荷頭数 (頭)																
		出荷生体重 (kg)																
		出荷月齢 (カ月)																
		出荷価格 (千円/頭)																
		平均肥育期間 (カ月)																
		1日当たり増体重(D.G.) (kg)																
		事故率 (%)																
	乳 用 種 ほ 育 成 牛	乳用種	導入頭数 (頭)															
		導入体重 (kg)																
		導入価格 (千円/頭)																
		出荷頭数 (頭)																
		出荷生体重 (kg)																
		出荷月齢 (カ月)																
		出荷価格 (千円/頭)																
		飼養期間 (日)																
		事故率 (%)																

(注) 1 「家族人員」は、生計を一にする家族実人員を記入する。法人の場合は空欄とする。  
 2 「家族労働力」は、農業に従事する者の実人員を整数で記入する。  
 3 飼料作物の「10a当たりの収穫量」及び「収穫量」は、生草換算量により入力する。  
 4 「10a当たりの収穫量」の計は、収穫量計÷作付面積計により計算する。

1. 畜産経営体質強化促進計画 (2)生活の計画

(単位：千円)

項 目		食料費	住居費	光 熱 水道費	被服費	教育費	耐久消費 財購入費	娯 楽 交際費	その他	家計費 合 計	備考
25年	実 績									0	
26年	実 績									0	
27年	実 績									0	
28年	計 画									0	
29年	計 画									0	
30年	計 画									0	
31年	計 画									0	
32年	計 画									0	
33年	計 画									0	
34年	計 画									0	
35年	計 画									0	
36年	計 画									0	
37年	計 画									0	
38年	計 画									0	

食糧費＋住居費＋光熱水道費＋被服費＋教育費＋  
耐久消費財購入費＋娯楽交際費＋その他

- (注) 1 現金収支に係る金額を記入する。「4. 既往借入金年次別約定償還表」で生活に関わる借入金の償還額は本表に記入しない。  
2 その他には、医療費、交通費、臨時費等を記入する。



1. 畜産経営体質強化促進計画 (3) 新規投資所要資金内訳

(単位：千円)

項 目		事 業 内 容	事 業 費	資金名・貸付条件	借 入 額
28年	計 画				
29年	計 画				
30年	計 画				
31年	計 画				
32年	計 画				
33年	計 画				
34年	計 画				
35年	計 画				
36年	計 画				
37年	計 画				
38年	計 画				

(注) 1 新規投資所要資金には、畜舎、構築物、機械を取得等するための借入金を記入し、家畜、飼料等の運転資金を借り入れる場合は本表に記入しない。

1. 畜産経営体質強化促進計画 (4) 買掛未払金(営農勘定・預託勘定等の貸越額を含む。)

(単位：千円)

※見込み年月は手入力です、年次更新処理で自動変更されませんのでご注意ください。

借入先	年月(見込)	
	年利率(%)	貸越額
計		0

貸越額の合計

1. 畜産経営体質強化促進計画 (5) 家畜・飼料の棚卸額  
(単位：千円)

※見込み年月は手入力です、年次更新処理で自動変更されませんのでご注意ください。

品 目	年 月 (見込)	
	数 量	金 額
計		0

金額の合計

(注) 棚卸額に成畜は含めない。

1. 畜産経営体質強化促進計画 (6) 流通資産

(単位：千円)

※見込み年月は手入力です、年次更新処理で自動変更されませんのでご注意ください。

項 目		年 月 (見込)	
手 持 現 金			
貯 蓄	預貯金	農 協 貯 金	
		そ の 他 預 貯 金	
		小 計	0
	積立金	農 協 共 済	
		そ の 他 積 立 金	
		小 計	0
	貸 付 金		
	有 価 証 券		
計		0	
売 掛 未 収 入 金			
合 計		0	

農協貯金+その他預貯金

農協共済+その他積立金

預貯金小計+積立金小計+貸付金+有価証券

手持現金+貯蓄計+売掛未収入金

2. 経営収支計画(個人)・償還財源算出表(資金繰り)

(単位:千円)

項 目		25年	26年	27年	28年	29年	30年	31年	32年	33年	34年	35年	36年	37年	38年	算 出 基 礎
		実 績	実 績	実 績	計 画	計 画	計 画	計 画	計 画	計 画	計 画	計 画	計 画	計 画	計 画	
取 入	畜産部門															
	その他部門															
	小 計	(1)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	農産物の棚卸高	(2)														
	期首	(2)														
	期末	(3)														
	計	(4)					0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経 費		(5)														
	うち家畜購入費															
	うち飼料購入費															
	うち減価償却費	(6)														
	うち支払利息	(7)														
	農畜産物以外の棚卸高	(8)														
	期首	(8)														
	期末	(9)														
	経費から差し引く果樹牛馬等の育成費	(10)														
	計	(5)+(8)-(9)-(10)														
	差 引 金 額	(4)-(11)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	所 得 税	(13)														
	資産処分・預貯金充当	(14)														
	家 計 費	(15)														
	償 還 財 源	(12)-(13)+(14)-(15)							0	0						
	計 算	(T)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	修正入力	(T)														
	新しい経営展開に伴い必要となる支出	(17)														

■修正入力について  
 修正入力に入力がある場合、修正入力の値が「(修正)償還財源」となります。  
 修正入力に入力がない場合、計算の値で求めた値が「(修正)償還財源」となります。

※修正入力では、空白と0入力の意味は異なりますのでご注意ください。  
 ①修正入力欄が空白の場合  
 計算で求めた値が「(修正)償還財源」となります。

②修正入力欄に0を入力した場合  
 0が「(修正)償還財源」の値となります。

- (注) 1 個人経営は、所得税青色申告決算書の損益計算書を基に記入する。  
 2 修正償還財源 (T) は、(1)-(5)+(6)+(7)-(13)+(14)-(15)で算出された額。  
 3 (T)が「3 資金計画・(1)借換後の計画」の償還財源 (T)となる。  
 4 「収入」の「その他部門」には「畜産部門」以外の収入を記入し、算出基礎に、米、野菜等具体的に記入する。

2. 経営収支計画(法人)・償還財源算出表(資金繰り)

(単位：千円)

項 目		25年 実績	26年 実績	27年 実績	28年 計画	29年 計画	30年 計画	31年 計画	32年 計画	33年 計画	34年 計画	35年 計画	36年 計画	37年 計画	38年 計画	算 出 基 礎
売 上 高	畜産部門															
	その他部門															
	計 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
売 上 原 価	期首棚卸高 (2)															
	当期製造原価 (3)															
	うち家畜購入費															
	うち飼料購入費															
	うち減価償却費 (4)															
	期中成畜振替額 (5)															
	期末棚卸高 (6)															
計 (2)+(3)-(5)-(6) (7)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
売 上 利 益 (1)-(7) (8)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
販売費及び一般管理費 (9)																
うち役員報酬																
事 業 利 益 (8)-(9) (10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
事業外収入 (11)																
うち国の奨励金																
事業外費用 (12)																
うち支払利息 (13)																
経 常 利 益 (10)+(11)-(12) (14)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
法 人 税 (15)																
資産処分・預貯金充当 (16)																
償 還 財 源 (14)-(15)+(16) (17)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
修正償還財源	計 算 (T)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	修正入力 (T)															
新しい経営展開に伴い必要となる支出 (18)																

■修正入力について  
 修正入力に入力がある場合、修正入力の値が「(修正)償還財源」となります。  
 修正入力に入力がない場合、計算の値で求めた値が「(修正)償還財源」となります。

※修正入力では、空白と0入力の意味は異なりますのでご注意ください。

①修正入力欄が空白の場合  
 計算で求めた値が「(修正)償還財源」となります。

②修正入力欄に0を入力した場合  
 0が「(修正)償還財源」の値となります。

- (注) 1 法人経営は、法人決算書の損益計算書を基に記入する。  
 2 修正償還財源(T)は、(1)-(3)+(4)-(9)+(11)-(12)+(13)-(15)+(16)で算出された額。  
 3 (T)が「3資金計画・(1)借換計画」の償還財源(T)の額となる。  
 4 「売上高」の「その他部門」には「畜産部門」以外の収入を記入し、算出基礎に、米、野菜等具体的に記入する。

3. 資金計画・(1)借換後の計画

(単位：千円)

区 分				25年	26年	27年	28年	29年	30年	31年	32年	33年	34年	35年	36年	37年	38年	償還期間		
				実績	実績	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	計画	うち	据置	
既往借入金 年次別 約定償還 額	制度資金	対象資金	計算	4.既往借入金年次別約定償還表[制度資金] 農業近代化資金 元利金小計+公庫資金 元利金小計(対象資金)+その他制度資金元利金小計(対象資金)													0	年	年	
		修正入力														0				
	非対象資金	計算	4.既往借入金年次別約定償還表[制度資金] 公庫資金 元利金小計(非対象資金)+その他制度資金元利金小計(非対象資金)+畜産特別資金 元利金小計													0				
	修正入力														0					
	系統・ その他資金	対象資金	計算	4.既往借入金年次別約定償還表[農協系統資金]長期一年を超えるもの 元利金小計(対象資金)+短期一年以内のもの 元利金小計(対象資金) +[-一般金融機関資金]元利金小計(対象資金)													0			
		修正入力														0				
	非対象資金	計算	4.既往借入金年次別約定償還表[農協系統資金]長期一年を超えるもの 元利金小計(非対象資金)+短期一年以内のもの 元利金小計(非対象資金) +[-一般金融機関資金]元利金小計(非対象資金)													0				
	修正入力														0					
計 (A)				[制度資金]対象資金+非対象資金+[系統・その他資金]対象資金+非対象資金													0			
体質強化 支援資金 借換額(B)	28年	借換額	計算	元利金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	元利金=元金+利息 利息=貸付残高*1×利率÷100×日数*2÷365 元金=借換額÷(償還期間-うち据置期間)  *1 貸付残高=借換額-元金×償還回数 *2 日数=閏年:366、平年:365  小数点以下:銀行丸め(最近接偶数への丸め)	0	0
	上段 前年度計画 (%)		修正入力	元利金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
償還額計 (C)=(A)+(B)				既往借入金年次別約定償還額+借換額 元利金													0	0	0	
償還財源	前期繰越	計算	(a)	-1年の実質過不足													0			
	償還財源	修正入力	(a)														0			
計 (D)=(a)+(T)				経営収支計画・償還財源表 修正償還財源(T)													0			
差引 (E)=(D)-(C)				前期繰越+償還財源													0			
対策額 (F)				体質強化支援資金借換額(B) 計-償還額計													0			
実質過不足 (G)=(E)+(F)				差引+対策額													0			

3. 資金計画・(2) 畜産経営体質強化支援資金借換額の内訳 (単位：千円)

区 分	農業近代化資金	公庫資金	その他制度資金	農協系統一般資金	一般金融機関資金	計
28年度						0
合計	0	0	0	0	0	0

農協系統一般資金＋畜産特別資金＋農業近代化資金  
＋公庫資金＋その他制度資金＋一般金融機関資金

注1 借換額を資金別に記入する。

2 「4. 既往借入金年次別約定償還表」の資金用途欄をチェックし、酪農・肉用牛経営に係る資金であることを確認する。

各資金の合計









融資機関名		後継者の有無（年齢）	（ 才）
借入希望者氏名（年齢）		青色申告の有無	

「借受者情報」よりセット

に経営に従事していること

### 1 経営体の概要

労働力構成 (括弧内は、経営主の家族は続柄、それ以外は性別を記入)	年齢 (才)	酪農・肉用牛経営 の従事年数 (年)	年間従事日数 (日)
経営主 ( 本人 )	0	「借受者情報」よりセット	
従業員 ( )			
従業員 ( )			
従業員 ( )			
従業員 ( )			
従業員 ( )			
計			

融資機関名			
借入希望法人名		代表者氏名 (年齢)	(才)

「借受者情報」よりセット

1 法人の概要

労働力構成 (括弧内は、性別を記入)	年齢 (才)	酪農・肉用牛経営 の従事年数 (年)	年間従事日数 (日)
役員 ( )			
役員 ( )			
従業員 ( )			
従業員 ( )			
従業員 ( )			
従業員 ( )			
計	人		

2 経営の概況

項目		25年実績	26年実績	27年実績	28年計画	29年計画	30年計画	31年計画	32年計画	33年計画	34年計画	35年計画	36年計画	37年計画	38年計画	備考	
飼養頭数	乳用牛(うち経産牛)	頭	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	飼料・牧草 とうもろこし 延べ ha 米 ha 稲WCS 延べ ha 果樹 ha 飼料用米 延べ ha 野菜 ha 延べ ha 延べ ha	
	肉専用種繁殖雌牛	頭															
	肉専用種肥育牛	頭															
	交雑種肥育牛	頭															
	交雑種ほろ育成牛	頭															
	乳用種肥育牛	頭															
	乳用種ほろ育成牛	頭															
	生乳生産量	t															
	経産牛1頭当たり搾乳量	kg															
	平均分娩間隔	ヵ月															
産	子牛分娩頭数	頭															
	平均分娩間隔	ヵ月															
	子牛出荷頭数(平均価格)	頭(千円)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
	導入頭数(平均価格)	頭(千円)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	← 当該年に導入する(した)頭数	
	出荷頭数( # )	頭(千円)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
	1日当たり増体量	kg															
	事故率	%															
	交雑種肥育	導入頭数(平均価格) 頭(千円)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	← 当該年に導入する(した)頭数	
	1日当たり増体量	kg	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
	事故率	%	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
状	交雑種肥育	導入頭数(平均価格) 頭(千円)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	← 当該年に導入する(した)頭数	
	1日当たり増体量	kg	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
	事故率	%	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
	乳用肥育	導入頭数(平均価格) 頭(千円)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	← 当該年に導入する(した)頭数	
	1日当たり増体量	kg	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
	事故率	%	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
	肉専用肥育	導入頭数(平均価格) 頭(千円)	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	← 当該年に導入する(した)頭数	
	1日当たり増体量	kg	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
	事故率	%	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )		
	経営	畜産部門	千円														
その他部門		千円															
収入		①小計	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
農産物の棚卸高		②期首	千円														
③期末		千円															
④計(①-②+③)		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑤経費		うち家畜購入費	千円														
うち飼料購入費		千円															
⑥うち減価償却費		千円															
⑦うち支払利息		千円															
農産物以外の棚卸高		⑧期首	千円														
⑨期末		千円															
⑩経費から差し引く期間平均等の預成費用		千円															
⑪計(⑤+⑥-⑧-⑨-⑩)		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑫差引金額(④-⑪)		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑬所得税		千円															
⑭資産処分・預貯金充当		千円															
⑮家計費		千円															
⑯修正償還財源(⑬-⑭+⑮)		千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑰修正償還財源(欄外参照)		千円															
⑱約定償還金	元金	千円	4. 償還表「年次別約定償還額合計 元金」+3-1借換後の計画「借換額 元金(修正入力を含む)」	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
利息	千円	約定償還金計-約定償還金 元金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
計	千円	3. 資金計画<(1)借換後の計画 償還額計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
⑳新しい経営展開に伴い必要となる支出	千円	2-1経営収支計画・個人の同じ項目に値があればその値をセット	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
㉑差引(⑱-⑳)	千円	修正償還財源-約定償還金計-新しい経営展開に伴い必要となる支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
㉒畜産経営体質強化支援資金借入額	千円	4. 償還表「借換額 資金」	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
㉓畜産経営体質強化支援資金の約定償還金	元金	千円	4. 償還表「借換額 資金」	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
利息	千円	畜産経営体質強化支援資金の約定償還金「計-元金」	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
計	千円	3-1借換後の計画「借換額 元金(修正入力を含む)」	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
㉔借換を行わない債務の約定償還金	元金	千円	4. 償還表「年次別約定償還額合計 元金」	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
利息	千円	借換を行わない債務の約定償還金「計-元金」	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
計	千円	4. 償還表「年次別約定償還額合計 元金」	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
㉕差引(㉒-㉓-㉔)	千円	修正償還財源-新しい経営展開に伴い必要となる支出-畜産経営体質強化支援資金の約定償還金計-借換を行わない債務の約定償還金計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
(注) 修正償還財源⑰=①-⑤+(⑥+⑦)-⑧+⑨-⑩																	
借入金残高(各年末時点)	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	スーパー資金、農業近代化資金、農協系統一般資金、銀行一般資金等借入金残高に係る資金名を具体的に記載	
うち畜産経営体質強化支援資金	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
買掛未払金等残高(各年末時点)	千円																

2 経営の概況

項目		25年実績	26年実績	27年実績	28年計画	29年計画	30年計画	31年計画	32年計画	33年計画	34年計画	35年計画	36年計画	37年計画	38年計画	備考	
飼業頭数	乳用牛(うち経産牛)	頭	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	飼料・牧草 とうもろこし 延べ ha 米 ha 其他 ha 稲WCS 延べ ha 果樹 ha 飼料用米 延べ ha 野菜 ha 延べ ha	
	肉専用種繁殖雌牛	頭															
	肉専用種肥育牛	頭															
	交雑種肥育牛	頭															
	交雑種ほ育育成牛	頭															
	乳用種肥育牛	頭															
	乳用種ほ育育成牛	頭															
	乳用牛	乳生産量 t															
	乳用牛	経産牛1頭当たり搾乳量 kg															
産状	平均分娩間隔 ヵ月																
	繁殖子生産頭数 頭																
	平均分娩間隔 ヵ月																
	子牛出荷頭数(平均価格) 頭(千円)																
	肉専用種	導入頭数(平均価格) 頭(千円)															→当該年に導入する(した)頭数
	肉専用種	出荷頭数(ヵ) 頭(千円)															
	肉専用種	1日当たり増体量 kg															
	肉専用種	事故率 %															
	交雑種	導入頭数(平均価格) 頭(千円)															
	交雑種	出荷頭数(ヵ) 頭(千円)															
	交雑種	1日当たり増体量 kg															
	交雑種	事故率 %															
乳用種	導入頭数(平均価格) 頭(千円)																
乳用種	出荷頭数(ヵ) 頭(千円)																
乳用種	1日当たり増体量 kg																
乳用種	事故率 %																
飼育	導入頭数(平均価格) 頭(千円)																
飼育	出荷頭数(ヵ) 頭(千円)																
飼育	事故率 %																
経営状況	売上	畜産部門 千円															
	売上	その他部門 千円															
	高	①計 千円		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	取	②期首棚卸高 千円															
		③当期製造原価 千円															
		④うち家畜購入費 千円															
		④うち飼料購入費 千円															
		④うち雑費 千円															
		⑤期中成畜振替額 千円															
		⑥期末棚卸高 千円															
		⑦計(②+③-④-⑤) 千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		⑧売上総利益(①-⑦) 千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		⑨販売費及び一般管理費 千円															
	支	うち役員報酬 千円															
		⑩事業利益(⑧-⑨) 千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
		⑪事業外収入 千円															
		うち国の奨励金 千円															
		⑫事業外費用 千円															
		⑬うち支払利息 千円															
		⑭経常利益(⑩+⑪-⑫) 千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑮法人税 千円																	
⑯資産処分・預貯金充当 千円																	
⑰償還財源(⑭-⑮+⑯) 千円		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
⑱修正償還財源(欄外参照) 千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
借換	⑲約定期償還金 元 千円																
	利息 千円																
	計 千円																
	⑳新しい経営展開に伴い必要となる支出 千円																
	㉑差引(⑲-⑳) 千円																
	㉒畜産経営体質強化支援資金借入額 千円																
	㉓畜産経営体質強化支援資金の約定期償還金 元 千円																
	利息 千円																
	計 千円																
	㉔借換を行わない債務の約定期償還金 元 千円																
利息 千円																	
計 千円																	
㉕差引(㉓-㉔) 千円																	
修正償還財源(⑰-⑱+㉕) 千円																	
借入金残高(各年末時点) 千円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
うち畜産経営体質強化支援資金 千円																	
買掛金等(各年末時点) 千円																	

3 畜産経営体質強化支援資金で借り換える資金の契約内容

年	借換対象資金名	借入年(年)	金融機関名	資金の用途	前年末残高(千円)	当年約定償還額(千円)	約定償還月(月)	最終償還年(年)	今回借換額(千円)
28年									
	計								0

今回借換額の合計

4 新しい経営展開に伴い必要となる支出の内容

(1) 借入金

資金名	借入予定年(年)	金融機関名	資金の用途	借入予定額(千円)	年当たり約定償還額(千円)	償還期間(うち据置期間)	
						年	年
						年	年
						年	年
計				0	0		

年当たり約定償還額の合計

借入予定額の合計

(2) その他

具体的な支出内容	年当たり支出額(千円)
計	0

年当たり支出額の合計



## 5 畜産クラスター計画における借入希望者の位置づけと役割

### (1) 畜産クラスター計画において借入希望者が関係する同計画の目的

※ 畜産クラスター計画に則して記入する。

### (2) (1) の目的の達成のために借入希望者が行う取組及び行動計画

※ 畜産クラスター計画に則して記入する。

### (3) 畜産クラスター協議会における借入希望者及びその他の構成員の連携・役割分担

※ 畜産クラスター計画に則して記入する。

【認定農業者として借入れを希望する場合は以下の項目に沿って記入】

## 5 地域の畜産における借入希望者の位置づけと役割

### (1) 借入希望者の営農類型の地域における振興方針

※ 市町村等が作成する計画や構想等における借入希望者の営農類型の振興方針について記入する。

### (2) (1) の振興方針に則して借入希望者が行う取組及び行動計画

※ (1) の振興方針に則して借入希望者が何に取り組み、どのように関わっていくのかを記入する。

### (3) 借入希望者と地域における関係者、関係機関等との連携

※ (1) の振興方針に則して営農を行うために、借入希望者が地域における関係者、関係機関等とどのように連携していくのかを記入する。

## 6 畜産経営の収益性を向上させるための事業計画

### (1) 事業計画の内容

--

※ 生産コストの削減、高付加価値化、新規需要の創出等取組のポイントを明確にした上で、事業計画の内容とスケジュールを具体的に記入する。

### (2) 施設整備等の計画

	○○○整備 ○○○整備	○○○導入 ○○○導入	家畜導入 家畜導入	
規 模	○○m <sup>2</sup> (○○頭規模) × ○棟 ○○m <sup>2</sup> (○○頭規模) × ○棟	○○馬力 × ○台 ○○馬力 × ○台	繁殖雌牛 ○頭 繁殖雌牛 ○頭	
事 業 費	千円 千円	千円 千円	千円 千円	
資 金 調 達 方 法	○○○資金 ( 千円) ○○○資金 ( 千円) ○○○資金 ( 千円)	○○○資金 ( 千円) ○○○資金 ( 千円) ○○○資金 ( 千円)	○○○資金 ( 千円) ○○○資金 ( 千円)	
取 得 予 定 時 期	平成○○年○月 平成○○年○月	平成○○年○月 平成○○年○月	平成○○年○～○月 平成○○年○～○月	

※ 規模、事業費、資金調達方法、取得予定時期を具体的に記入する。

### (3) 事業計画と畜産経営体質強化支援資金による借換えの関係

--

※ 事業計画を進める上で、なぜ借換えが必要となるのか、なぜ2に記載した畜産経営体質強化支援資金借入額が必要なのかについて、具体的かつ明確に記入する。

7 地域の関係者、関係機関等による支援内容

関係者、関係機関等の名称	借入希望者との関係	関係者、関係機関等による支援内容

※ 地域の関係者、関係機関等の具体的名称、借入希望者との関係、借入希望者の畜産経営の収益性を向上させるために具体的にどのような支援を行うのかを記入する。

## 8 定量的な成果目標及び成果目標を実現するための取組の内容

### (1) 定量的な成果目標

成果指標	成 果 目 標					
	27年目 実績（現状値）	28年目 計画	29年目 計画	30年目 計画	31年目 計画	32年目 計画
〇〇〇						
〇〇〇						
〇〇〇						

※ 成果指標の内容並びに定量的な成果目標の現状値及び借換えの年から起算して5年目までの毎年の目標値を記入する。

### (2) 成果目標を実現するための取組の内容

	取 組 内 容
28年目 計画	
29年目 計画	
30年目 計画	
31年目 計画	
32年目 計画	

※ 成果目標の達成のための毎年の取組内容を具体的に記入する。

平成28年度 畜産経営体質強化支援資金（酪農・肉用牛）入力票

資金区分	入力コード	県コード	振興局コード	融資機関コード	経営者コード	年度
99	2					
農協名(融資機関名)						
項目名	項番	#NAME?	項番	#NAME?	区分	
家族人員 (人)	001		002		●	
労働力家族 (人)	003		004			
うち酪農・肉用牛部門 (人)	005		006			
雇用 (延日)	007		008		●	
うち酪農・肉用牛部門 (延日)	009		010			
土地実面積 (a)	011		012		●	
畑・樹園地実面積 (a)	013		014			
採草放牧地実面積 (a)	015		016			
山林原野 (a)	017		018			
10a当り飼料作物収量 (kg)	019		020		△	
乳用牛うち経産牛 (頭)	021		022		●	
肉専用種繁殖雌牛 (頭)	023		024			
肉専用種肥育牛 (頭)	025		026			
交雑種肥育牛 (頭)	027		028			
交雑種ほ育成牛 (頭)	029		030			
乳用種肥育牛 (頭)	031		032			
乳用種ほ育成牛 (頭)	033		034			
生乳生産量 (t)	035		036		10	
子牛出荷頭数 (頭)	037		038			△
育成牛、成牛出荷頭数 (頭)	039		040			
平均分娩間隔 (カ月)	041		042		21	
子牛生産頭数 (頭)	043		044			△
平均分娩間隔 (カ月)	045		046			
子牛出荷頭数 (頭)	047		048			
子牛出荷生体重 (kg)	049		050		△	
子牛出荷月齢 (カ月)	051		052			
子牛出荷価格 (千円/頭)	053		054		22	
導入頭数 (頭)	055		056			△
導入価格 (千円/頭)	057		058			
出荷頭数 (頭)	059		060			
出荷生体重 (kg)	061		062		△	
出荷価格 (千円/頭)	063		064			
平均肥育期間 (カ月)	065		066		42	
D.G.(1日当り増体量) (kg)	067		068			
事故率 (%)	069		070			
導入頭数 (頭)	071		072		23	
導入価格 (千円/頭)	073		074			△
出荷頭数 (頭)	075		076			
出荷生体重 (kg)	077		078			
出荷価格 (千円/頭)	079		080		△	
平均肥育期間 (カ月)	081		082			
D.G.(1日当り増体量) (kg)	083		084		24	
事故率 (%)	085		086			△
導入頭数 (頭)	087		088			
導入価格 (千円/頭)	089		090		△	
出荷頭数 (頭)	091		092			
出荷生体重 (kg)	093		094			
出荷価格 (千円/頭)	095		096			
飼養期間 (日)	097		098		42	
事故率 (%)	099		100			
導入頭数 (頭)	101		102		25	
導入価格 (千円/頭)	103		104			△
出荷頭数 (頭)	105		106			
出荷生体重 (kg)	107		108			
出荷価格 (千円/頭)	109		110		△	
平均肥育期間 (カ月)	111		112			
D.G.(1日当り増体量) (kg)	113		114		42	
事故率 (%)	115		116			
導入頭数 (頭)	117		118			26
導入価格 (千円/頭)	119		120		△	
出荷頭数 (頭)	121		122			
出荷生体重 (kg)	123		124			
出荷価格 (千円/頭)	125		126		△	
飼養期間 (日)	127		128			
事故率 (%)	129		130		42	

経営の種類	家族・企業経営区分	経営者氏名

項目名	項番	#NAME?	項番	#NAME?	区分
畜産部門 (千円)	131		132		●
その他部門 (千円)	133		134		
農産物の期首 (千円)	135		136		
期首 棚卸高 (千円)	137		138		●
期末 棚卸高 (千円)	139		140		
うち家畜購入費 (千円)	141		142		●
うち飼料購入費 (千円)	143		144		
うち減価償却費 (千円)	145		146		
うち支払利息 (千円)	147		148		
農産物以外の期首 (千円)	149		150		●
期首 棚卸高 (千円)	151		152		
経費から差し引く果樹牛馬等の育成費 (千円)	153		154		●
所得税 (千円)	155		156		
資産処分・預貯金充当 (千円)	157		158		
家計費 (千円)	159		160		
償還財源 (千円)	161		162		●
修正償還財源 (千円)	163		164		
新しい経営展開に伴い必要となる支出 (千円)	165		166		
畜産部門 (千円)	167		168		
その他部門 (千円)	169		170		
期首 棚卸高 (千円)	171		172		●
当期製造原価 (千円)	173		174		
うち家畜購入費 (千円)	175		176		
うち飼料購入費 (千円)	177		178		
うち減価償却費 (千円)	179		180		●
期中成畜振替額 (千円)	181		182		
期末 棚卸高 (千円)	183		184		●
販売費および一般管理費 (千円)	185		186		
うち役員報酬 (千円)	187		188		
事業外収入 (千円)	189		190		
うち国の奨励金 (千円)	191		192		●
事業外費用 (千円)	193		194		
うち支払利息 (千円)	195		196		●
法人税 (千円)	197		198		
資産処分・預貯金充当 (千円)	199		200		
償還財源 (千円)	201		202		
修正償還財源 (千円)	203		204		●
新しい経営展開に伴い必要となる支出 (千円)	205		206		
既往借入金年次別					●
制度資金	対象資金 (千円)	207	208		
非対象資金 (千円)	209	210			
系統・その他資金	対象資金 (千円)	211	212		
非対象資金 (千円)	213	214			
既借入約定元利金・合計 (千円)	215	216			
うち元金 (千円)	217	218			
前期繰越 (千円)	219	220			
元利金 (千円)	221	222			
うち元金 (千円)	223	224			
体質強化支援資金借換額 (千円)	225	226			
項目名	項番	#NAME?	項番	#NAME?	区分
借入金					●
農業近代化資金 (千円)	227		228		
公庫資金 (千円)	229		230		
その他制度資金 (千円)	231		232		
農協系統一般資金 (千円)	233		234		
一般金融機関資金 (千円)	235		236		
体質強化支援資金 (千円)	237		238		
買掛未払金残高 (千円)	239				

【区分】

- 計画書の数値を必ず記入する。ただし「0」の場合は空欄で良い。
- △ 不明の項目は記入しなくて良い。

10 (酪農)

21 (肉専用種繁殖雌牛)

22 (肉専用種肥育牛)

23 (交雑種肥育牛)

24 (交雑種ほ育成牛)

25 (乳用種肥育牛)

26 (乳用種ほ育成牛)

42 ゼロを含め数字を必ず記入する。但し該当する経営のみ。

入力票の上部にある経営の種類と一致し、該当する経営の種類のみ記入する。但し、肉用牛経営で一貫（又は一部一貫）経営は、記入例を参考に記入する。



入力票設定項目定義【実績】		システム名 計画書EXCELシステム	サブシステム名 畜産経営体質強化計画 酪農・肉用牛	備考 対象年度がN年の場合 <b>N-1年実績</b>
項目名	項番	セ ッ ト 内 容		
労働力	家族人員	001	1-(1)畜産経営体質強化の計画：N-1年実績の家族人員	
	労働力家族	003	労働力/家族（実人員）	
	うち酪農・肉用牛部門	005	労働力/家族（実人員）/うち酪農・肉用牛部門	
	雇用	007	労働力/雇用	
	うち酪農・肉用牛部門	009	労働力/雇用/うち酪農・肉用牛部門	
土地利用	田実面積	011	土地利用/田	
	畑・樹園地実面積	013	土地利用/畑・樹園地	
	採草放牧地実面積	015	土地利用/採草放牧地	
	山林原野	017	土地利用/山林原野	
10a	当り飼料作物収量	019	作付計画・実績/飼料作物/10a当たり収穫量	
家畜飼養頭数	乳用牛うち経産牛	021	家畜飼養頭数/乳用牛/うち経産牛	
	肉専用種繁殖雌牛	023	家畜飼養頭数/肉専用種繁殖雌牛	
	肉専用種肥育牛	025	家畜飼養頭数/肉専用種肥育牛	
	交雑種肥育牛	027	家畜飼養頭数/交雑種肥育牛	
	交雑種ほ育成牛	029	家畜飼養頭数/交雑種ほ育成牛	
	乳用種肥育牛	031	家畜飼養頭数/乳用種肥育牛	
	乳用種ほ育成牛	033	家畜飼養頭数/乳用種ほ育成牛	
生産状況	生乳生産量	035	生産状況等/乳用牛/生乳生産量	
	子牛出荷頭数	037	生産状況等/乳用牛/子牛出荷頭数	
	育成牛、成牛出荷頭数	039	生産状況等/乳用牛/育成牛、成牛出荷頭数	
	平均分娩間隔	041	生産状況等/乳用牛/平均分娩間隔	
	子牛生産頭数	043	生産状況等/肉専繁殖牛/子牛生産頭数	
	平均分娩間隔	045	生産状況等/肉専繁殖牛/平均分娩間隔	
	子牛出荷頭数	047	生産状況等/肉専繁殖牛/子牛出荷頭数	
	子牛出荷生体重	049	生産状況等/肉専繁殖牛/子牛出荷生体重	
	子牛出荷月齢	051	生産状況等/肉専繁殖牛/子牛出荷月齢	
	子牛出荷価格	053	生産状況等/肉専繁殖牛/子牛出荷価格	
	肉導入頭数	055	生産状況等/肉専肥育牛/導入頭数	
	肉導入価格	057	生産状況等/肉専肥育牛/導入価格	
	肉出荷頭数	059	生産状況等/肉専肥育牛/出荷頭数	
	肉出荷生体重	061	生産状況等/肉専肥育牛/出荷生体重	
肉出荷価格	063	生産状況等/肉専肥育牛/出荷価格		
平均肥育期間	065	生産状況等/肉専肥育牛/平均肥育期間		
D.G.(1日当り増体量)	067	生産状況等/肉専肥育牛/1日当たり増体量(D.G.)		
等牛	事故率	069	生産状況等/肉専肥育牛/事故率	



入力票設定項目定義【実績】		システム名 計画書EXCELシステム	サブシステム名 畜産経営体質強化計画 酪農・肉用牛	備考 対象年度がN年の場合 <b>N-1年実績</b>	
項目名		項番	セ ッ ト 内 容		
生 産 状 況	交雑種肥育牛	導入頭数	071	生産状況等/交雑種肥育牛/導入頭数	
		導入価格	073	生産状況等/交雑種肥育牛/導入価格	
		出荷頭数	075	生産状況等/交雑種肥育牛/出荷頭数	
		出荷生体重	077	生産状況等/交雑種肥育牛/出荷生体重	
		出荷価格	079	生産状況等/交雑種肥育牛/出荷価格	
		平均肥育期間	081	生産状況等/交雑種肥育牛/平均肥育期間	
		D.G.(1日当り増体量)	083	生産状況等/交雑種肥育牛/1日当たり増体量(D.G.)	
		事故率	085	生産状況等/交雑種肥育牛/事故率	
		導入頭数	087	1-(1)畜産経営体質強化の計画：N-1年実績の生産状況等/交雑種ほ育育成牛/導入頭数	
		導入価格	089	生産状況等/交雑種ほ育育成牛/導入価格	
交 雑 種 ほ 育 成 牛		出荷頭数	091	生産状況等/交雑種ほ育育成牛/出荷頭数	
		出荷生体重	093	生産状況等/交雑種ほ育育成牛/出荷生体重	
		出荷価格	095	生産状況等/交雑種ほ育育成牛/出荷価格	
		飼養期間	097	生産状況等/交雑種ほ育育成牛/飼養期間	
		事故率	099	生産状況等/交雑種ほ育育成牛/事故率	
	乳 用 種 肥 育 牛		導入頭数	101	生産状況等/乳用種肥育牛/導入頭数
			導入価格	103	生産状況等/乳用種肥育牛/導入価格
			出荷頭数	105	生産状況等/乳用種肥育牛/出荷頭数
			出荷生体重	107	生産状況等/乳用種肥育牛/出荷生体重
			出荷価格	109	生産状況等/乳用種肥育牛/出荷価格
		平均肥育期間	111	生産状況等/乳用種肥育牛/平均肥育期間	
		D.G.(1日当り増体量)	113	生産状況等/乳用種肥育牛/1日当たり増体量(D.G.)	
乳 用 種 ほ 育 成 牛		事故率	115	生産状況等/乳用種肥育牛/事故率	
		導入頭数	117	1-(1)畜産経営体質強化の計画：N-1年実績の生産状況等/乳用種ほ育育成牛/導入頭数	
		導入価格	119	生産状況等/乳用種ほ育育成牛/導入価格	
		出荷頭数	121	生産状況等/乳用種ほ育育成牛/出荷頭数	
		出荷生体重	123	生産状況等/乳用種ほ育育成牛/出荷生体重	
		出荷価格	125	生産状況等/乳用種ほ育育成牛/出荷価格	
		飼養期間	127	生産状況等/乳用種ほ育育成牛/飼養期間	
		事故率	129	生産状況等/乳用種ほ育育成牛/事故率	

入力票設定項目定義【実績】		システム名 計画書EXCELシステム	サブシステム名 畜産経営体質強化計画 酪農・肉用牛	備考 対象年度がN年の場合 <b>N-1年実績</b>	
項目名		項番	セ ッ ト 内 容		
経営 収 支 計 画 （ 家 族 ）	畜産部門	131	2-(1)経営収支計画(個人)：N-1年実績の収入/畜産部門 (経営区分が「家族」のみ設定)		
	その他部門	133	収入/その他部門		
	農産物の棚卸高	期首	135	収入/農産物の棚卸高/期首	
		期末	137	収入/農産物の棚卸高/期末	
	経費	139	経費		
	うち家畜購入費	141	経費/うち家畜購入費		
	うち飼料購入費	143	経費/うち飼料購入費		
	うち減価償却費	145	経費/うち減価償却費		
	うち支払利息	147	経費/うち支払利息		
	農産物以外の棚卸高	期首	149	農産物以外の棚卸高/期首	
		期末	151	農産物以外の棚卸高/期末	
	経費から差し引く果樹牛馬等の育成費	153	経費から差し引く果樹牛馬等の育成費		
	所得税	155	所得税		
	資産処分・預貯金充当	157	資産処分・預貯金充当		
	家計費	159	家計費		
償還財源	161	償還財源			
修正償還財源	163	修正償還財源			
新しい経営展開に伴い必要となる支出	165	新しい経営展開に伴い必要となる支出			

入力票設定項目定義【実績】		システム名 計画書EXCELシステム	サブシステム名 畜産経営体質強化計画 酪農・肉用牛	備考 対象年度がN年の場合 <b>N-1年実績</b>
項目名		項番	セ ッ ト 内 容	
経 営 収 入 支 計 画 （ 企 業 ）	畜産部門	167	2-(1)経営収支計画(法人)：N-1年実績の売上高/畜産部門 (経営区分が「企業」のみ設定)	
	その他部門	169	売上高/その他部門	
	期首棚卸高	171	売上原価/期首棚卸高	
	当期製造原価	173	売上原価/当期製造原価	
	うち家畜購入費	175	売上原価/当期製造原価/うち家畜購入費	
	うち飼料購入費	177	売上原価/当期製造原価/うち飼料購入費	
	うち減価償却費	179	売上原価/当期製造原価/うち減価償却費	
	期中成畜振替額	181	売上原価/期中成畜振替額	
	期末棚卸高	183	売上原価/期末棚卸高	
	販売費および一般管理費	185	販売費および一般管理費	
	うち役員報酬	187	販売費および一般管理費/うち役員報酬	
	事業外収入	189	事業外収入	
	うち国の奨励金	191	事業外収入/うち国の奨励金	
	事業外費用	193	事業外費用	
	うち支払利息	195	事業外費用/うち支払利息	
	法人税	197	法人税	
	資産処分・預貯金充当	199	資産処分・預貯金充当	
	償還財源	201	償還財源	
	修正償還財源	203	修正償還財源	
	新しい経営展開に伴い必要となる支出	205	新しい経営展開に伴い必要となる支出	

入力票設定項目定義【実績】			システム名 計画書EXCELシステム	サブシステム名 畜産経営体質強化計画 酪農・肉用牛	備考 対象年度がN年の場合 <b>N-1年実績</b>
項目名			項番	セ ッ ト 内 容	
資 金 計 画 借 入 金 残 高	既 往 借 入 金 年 次 別 約 定 償 還 額	制 度 資 金	対象資金	207	3-(1)借換後の計画：N-1年実績の既往借入金年次別約定償還額/制度資金 対象資金
			非対象資金	209	既往借入金年次別約定償還額/制度資金 非対象資金
		系 統 ・ そ の 他 資 金	対象資金	211	既往借入金年次別約定償還額/系統・その他資金 対象資金
			非対象資金	213	既往借入金年次別約定償還額/系統・その他資金 非対象資金
		既借入約定元利金・合計		215	既往借入金年次別約定償還額/計
		う ち 元 金		217	4. 既往借入金年次約定償還表：N-1年の合計/元金
		前 期 繰 越		219	3-(1)借換後の計画：N-1年実績の体質強化資金前期繰越
		体質強化支援資金	元利金	221	3-(1)借換後の計画：N-1年実績の体質強化資金借換額/元利金の合計
		約定償還額	うち元金	223	体質強化資金借換額/元金の合計
		体質強化支援資金借換額		225	対策額
	農 業 近 代 化 資 金		227	4. 既往借入金年次約定償還表：N-1年末の制度資金/農業近代化資金/借入金残高/小計	
	公庫資金		229	制度資金/公庫資金（除く非対象資金）/借入金残高/小計	
	そ の 他 制 度 資 金		231	制度資金/その他制度資金/借入金残高/小計	
	農 協 系 統 一 般 資 金		233	農協系統資金/借入金残高/計	
	一 般 金 融 機 関 資 金		235	一般民間等資金/借入金残高/小計	
	体 質 強 化 支 援 資 金		237	体質強化支援資金/借入金残高	
	買 掛 未 払 金 残 高		239	買掛未払金(営農勘定等の貸越額を含む)/借入金残高	

入力票設定項目定義【計画】		システム名 計画書EXCELシステム	サブシステム名 畜産経営体質強化計画 酪農・肉用牛	備考 対象年度がN年の場合 <b>N年計画</b>
項目名	項番	セ ッ ト 内 容		
労働力	家族人員	002	1-(1)畜産経営体質強化の計画：N年計画の家族人員	
	労働力家族	004	労働力/家族（実人員）	
	うち酪農・肉用牛部門	006	労働力/家族（実人員）/うち酪農・肉用牛部門	
	雇用	008	労働力/雇用	
	うち酪農・肉用牛部門	010	労働力/雇用/うち酪農・肉用牛部門	
土地利用	田実面積	012	土地利用/田	
	畑・樹園地実面積	014	土地利用/畑・樹園地	
	採草放牧地実面積	016	土地利用/採草放牧地	
	山林原野	018	土地利用/山林原野	
10a	当り飼料作物収量	020	作付計画・実績/飼料作物/10a当たり収穫量	
家畜飼養頭数	乳用牛うち経産牛	022	家畜飼養頭数/乳用牛/うち経産牛	
	肉専用種繁殖雌牛	024	家畜飼養頭数/肉専用種繁殖雌牛	
	肉専用種肥育牛	026	家畜飼養頭数/肉専用種肥育牛	
	交雑種肥育牛	028	家畜飼養頭数/交雑種肥育牛	
	交雑種ほ育成牛	030	家畜飼養頭数/交雑種ほ育成牛	
	乳用種肥育牛	032	家畜飼養頭数/乳用種肥育牛	
	乳用種ほ育成牛	034	家畜飼養頭数/乳用種ほ育成牛	
生産状況等	生乳生産量	036	生産状況等/乳用牛/生乳生産量	
	子牛出荷頭数	038	生産状況等/乳用牛/子牛出荷頭数	
	育成牛、成牛出荷頭数	040	生産状況等/乳用牛/育成牛、成牛出荷頭数	
	平均分娩間隔	042	生産状況等/乳用牛/平均分娩間隔	
	子牛生産頭数	044	生産状況等/肉専繁殖牛/子牛生産頭数	
	平均分娩間隔	046	生産状況等/肉専繁殖牛/平均分娩間隔	
	子牛出荷頭数	048	生産状況等/肉専繁殖牛/子牛出荷頭数	
	子牛出荷生体重	050	生産状況等/肉専繁殖牛/子牛出荷生体重	
	子牛出荷月齢	052	生産状況等/肉専繁殖牛/子牛出荷月齢	
	子牛出荷価格	054	生産状況等/肉専繁殖牛/子牛出荷価格	
	導入頭数	056	生産状況等/肉専肥育牛/導入頭数	
	導入価格	058	生産状況等/肉専肥育牛/導入価格	
	出荷頭数	060	生産状況等/肉専肥育牛/出荷頭数	
	出荷生体重	062	生産状況等/肉専肥育牛/出荷生体重	
出荷価格	064	生産状況等/肉専肥育牛/出荷価格		
平均肥育期間	066	生産状況等/肉専肥育牛/平均肥育期間		
等牛	D.G.(1日当り増体量)	068	生産状況等/肉専肥育牛/1日当たり増体量(D.G.)	
	事故率	070	生産状況等/肉専肥育牛/事故率	

入力票設定項目定義【計画】		システム名 計画書EXCELシステム	サブシステム名 畜産経営体質強化計画 酪農・肉用牛	備考 対象年度がN年の場合 <b>N年計画</b>
項目名		項番	セ ッ ト 内 容	
生 産 状 況	導入頭数	072	〃	生産状況等/交雑種肥育牛/導入頭数
	導入価格	074	〃	生産状況等/交雑種肥育牛/導入価格
	出荷頭数	076	〃	生産状況等/交雑種肥育牛/出荷頭数
	出荷生体重	078	〃	生産状況等/交雑種肥育牛/出荷生体重
	出荷価格	080	〃	生産状況等/交雑種肥育牛/出荷価格
	平均肥育期間	082	〃	生産状況等/交雑種肥育牛/平均肥育期間
	D.G.(1日当り増体量)	084	〃	生産状況等/交雑種肥育牛/1日当たり増体量(D.G.)
	事故率	086	〃	生産状況等/交雑種肥育牛/事故率
	導入頭数	088	1-(1)畜産経営体質強化の計画：N年計画の生産状況等/交雑種ほ育育成牛/導入頭数	
	導入価格	090	〃	生産状況等/交雑種ほ育育成牛/導入価格
交 雑 種 ほ 育 成 牛	出荷頭数	092	〃	生産状況等/交雑種ほ育育成牛/出荷頭数
	出荷生体重	094	〃	生産状況等/交雑種ほ育育成牛/出荷生体重
	出荷価格	096	〃	生産状況等/交雑種ほ育育成牛/出荷価格
	飼養期間	098	〃	生産状況等/交雑種ほ育育成牛/飼養期間
	事故率	100	〃	生産状況等/交雑種ほ育育成牛/事故率
	導入頭数	102	〃	生産状況等/乳用種肥育牛/導入頭数
	導入価格	104	〃	生産状況等/乳用種肥育牛/導入価格
	出荷頭数	106	〃	生産状況等/乳用種肥育牛/出荷頭数
	出荷生体重	108	〃	生産状況等/乳用種肥育牛/出荷生体重
	出荷価格	110	〃	生産状況等/乳用種肥育牛/出荷価格
乳 用 種 ほ 育 成 牛	平均肥育期間	112	〃	生産状況等/乳用種肥育牛/平均肥育期間
	D.G.(1日当り増体量)	114	〃	生産状況等/乳用種肥育牛/1日当たり増体量(D.G.)
	事故率	116	〃	生産状況等/乳用種肥育牛/事故率
	導入頭数	118	1-(1)畜産経営体質強化の計画：N年計画の生産状況等/乳用種ほ育育成牛/導入頭数	
	導入価格	120	〃	生産状況等/乳用種ほ育育成牛/導入価格
	出荷頭数	122	〃	生産状況等/乳用種ほ育育成牛/出荷頭数
	出荷生体重	124	〃	生産状況等/乳用種ほ育育成牛/出荷生体重
	出荷価格	126	〃	生産状況等/乳用種ほ育育成牛/出荷価格
	飼養期間	128	〃	生産状況等/乳用種ほ育育成牛/飼養期間
	事故率	130	〃	生産状況等/乳用種ほ育育成牛/事故率

入力票設定項目定義【計画】		システム名 計画書EXCELシステム	サブシステム名 畜産経営体質強化計画 酪農・肉用牛	備考 対象年度がN年の場合 <b>N年計画</b>	
項目名		項番	セ ッ ト 内 容		
経営 収 支 計 画 （ 家 族 ）	畜産部門	132	2-(1)経営収支計画(個人)：N年計画の収入/畜産部門 (経営区分が「家族」のみ設定)		
	その他部門	134	収入/その他部門		
	農産物の棚卸高	期首	136	収入/農産物の棚卸高/期首	
		期末	138	収入/農産物の棚卸高/期末	
	経費		140	経費	
	うち家畜購入費		142	経費/うち家畜購入費	
	うち飼料購入費		144	経費/うち飼料購入費	
	うち減価償却費		146	経費/うち減価償却費	
	うち支払利息		148	経費/うち支払利息	
	農産物以外の棚卸高	期首	150	農産物以外の棚卸高/期首	
		期末	152	農産物以外の棚卸高/期末	
	経費から差し引く果樹牛馬等の育成費		154	経費から差し引く果樹牛馬等の育成費	
	所得税		156	所得税	
	資産処分・預貯金充当		158	資産処分・預貯金充当	
	家計費		160	家計費	
償還財源		162	償還財源		
修正償還財源		164	修正償還財源		
新しい経営展開に伴い必要となる支出		166	新しい経営展開に伴い必要となる支出		

入力票設定項目定義【計画】		システム名 計画書EXCELシステム	サブシステム名 畜産経営体質強化計画 酪農・肉用牛	備考 対象年度がN年の場合 <b>N年計画</b>	
項目名		項番	セ ッ ト 内 容		
経営 収 支 計 画  ( 企 業 )	売上高	畜産部門	168	2-(1)経営収支計画(法人)：N年計画の売上高/畜産部門	(経営区分が「企業」のみ設定)
		その他部門	170	売上高/その他部門	〃
		期首棚卸高	172	売上原価/期首棚卸高	〃
	売上原価	当期製造原価	174	売上原価/当期製造原価	〃
		うち家畜購入費	176	売上原価/当期製造原価/うち家畜購入費	〃
		うち飼料購入費	178	売上原価/当期製造原価/うち飼料購入費	〃
		うち減価償却費	180	売上原価/当期製造原価/うち減価償却費	〃
	支	期中成畜振替額	182	売上原価/期中成畜振替額	〃
		期末棚卸高	184	売上原価/期末棚卸高	〃
	画	販売費および一般管理費	186	販売費および一般管理費	〃
		うち役員報酬	188	販売費および一般管理費/うち役員報酬	〃
	事 業 外 収 入  ( 企 業 )	事業外収入	190	事業外収入	〃
		うち国の奨励金	192	事業外収入/うち国の奨励金	〃
		事業外費用	194	事業外費用	〃
		うち支払利息	196	事業外費用/うち支払利息	〃
		法人税	198	法人税	〃
		資産処分・預貯金充当	200	資産処分・預貯金充当	〃
		償還財源	202	償還財源	〃
		修正償還財源	204	修正償還財源	〃
		新しい経営展開に伴い必要となる支出	206	新しい経営展開に伴い必要となる支出	〃



入力票設定項目定義【計画】		システム名 計画書EXCELシステム	サブシステム名 畜産経営体質強化計画 酪農・肉用牛	備考 対象年度がN年の場合 <b>N年計画</b>	
項目名		項番	セ ッ ト 内 容		
資 金 年 次 別	既 借 入 金 年 次 別	制度資金	対象資金	208	3-(1)借換後の計画：N年計画の既往借入金年次別約定償還額/制度資金 対象資金
			非対象資金	210	3-(1)借換後の計画：N年計画の既往借入金年次別約定償還額/制度資金 非対象資金
	約 定 償 還 額	系 統 ・ そ の 他 資 金	対象資金	212	既往借入金年次別約定償還額/系統・その他資金 対象資金
			非対象資金	214	既往借入金年次別約定償還額/系統・その他資金 非対象資金
		既借入約定元利金・合計		216	既往借入金年次別約定償還額/計
		う ち 元 金		218	4. 既往借入金年次約定償還表：N年の合計/元金
	前 期 繰 越			220	3-(1)借換後の計画：N年計画の体質強化資金前期繰越
	体 質 強 化 支 援 資 金	約 定 償 還 額	元利金	222	3-(1)借換後の計画：N年計画の体質強化資金借換額/元利金の合計
			う ち 元 金	224	体質強化資金借換額/元金の合計
	画 借 入 金 残 高	体 質 強 化 支 援 資 金	借換額	226	対策額
	農 業 近 代 化 資 金		228	4. 既往借入金年次約定償還表：N年末の制度資金/農業近代化資金/借入金残高/小計	
	公 庫 資 金		230	制度資金/公庫資金（除く非対象資金）/借入金残高/小計	
	そ の 他 制 度 資 金		232	制度資金/その他制度資金/借入金残高/小計	
	農 協 系 統 一 般 資 金		234	農協系統資金/借入金残高/計	
	一 般 金 融 機 関 資 金		236	一般民間等資金/借入金残高/小計	
	体 質 強 化 支 援 資 金		238	体質強化支援資金/借入金残高	